

内密出産制度に関する人権的考察 ー韓国・フランス・ドイツの比較を中心に

○ 조소연 (趙素娟) 노혜련 (盧惠璉)

キーワード：赤ちゃんポスト，保護出産，内密出産

1. 研究目的

2024年7月に韓国は「危機妊娠及び保護出産支援と児童保護に関する特別法」を制定し、「保護出産制度」を導入した。この制度は、出産と育児が困難な妊婦に医療費を支援し、法的責任を免除することで、子どもの命を守ることを目的としている。しかし、韓国の保護出産制度は児童とその家族が共に生活を営む権利、または児童自らが出生に関する情報を知る権利を侵害する可能性があるという点で、議論が提起されている。本研究は、韓国の保護出産制度をフランスの匿名出産制度とドイツの信頼出産制度との比較・分析を通して人権的な問題を考察し、政策的含意を導き出すことを目的とする。

2. 研究の視点および方法

本研究は、文献分析を中心に韓国、フランス、ドイツの関連制度及び運営状況を比較した。各国の法制度、運営方式、統計資料の収集を通じて、制度の目的と児童及び生母の権利保障水準などを中心に分析した。

3. 倫理的配慮

本研究は研究者自身が行った文献研究で、本報告に関連し、開示すべきCOI 関係にある企業等はない。

4. 研究結果

1) 韓国の保護出産制度

韓国は「危機的な妊産婦に管理番号を付与し、匿名で病院での出産を許可している。児童は両親の情報を記載せずに出生登録され、その後、養子縁組または保護施設に委託される。生父の同意なしに生母の相談だけで出産が可能であり、出生証明書の公開の可否は生父母の意思による。2024年7月の制度施行後、2025年4月まで合計5,995件の相談が行われ、このうち87人が保護出産を選択した(Newspim, 2025)。これは年間遺棄児童数を考慮すると高い数値であり、制度施行の以降、ベビーボックスの潜在的な遺棄児童のほとんどが保護出産に移行したと予想される。

2) フランスの匿名出産制度

フランスは16世紀から匿名遺棄と出産が可能な制度を運用しており、1993年の「民法」改正を通じて匿名出産(*accouchement sous X*)を制度化した。生母は医療機関で本人確認なしで出産することができ、出産後2か月間、児童を取り戻すことができる猶予期間が付与される。匿名出産の合法化の後、毎年約700件以上の匿名出産が行われている。2011年から2021年までの匿名出産事例のうち、約30%は何の情報も残さず、情報公開に同意したケースは約50%に過ぎない(CNAOP, 2022)。匿名出生者の知る権利は制限されており、国家審議委員会を通じて限られた情報にアクセスすることができる。

3) ドイツの信頼出産制度

ドイツは2014年に信頼出産制度を導入し、既存の非認可ベビーボックス運営の限界を補完した。妊産婦は相談所を通じて出産と育児に関する相談を受けなければならない。その後、秘密出産を選択した場合には自分の情報を記載するが、その情報を封印して保管し、仮名で出産する。出生児童は16歳になると、情報閲覧を請求することができ、生母が公開を望まない場合は家庭裁判所の判決を通じて判断され、請求が却下された場合には、3年後に再請求が可能になる。韓国とフランスは生母の匿名性と個人情報保護を優先し、子どもの知る権利を制限していることに対してドイツは子どもの権利を比較的重視している。制度施行の後、年間平均100～130件の信頼出産が行われている。また、相談を通して約25.9%の女性が養育することを選択し、19.5%が秘密出産した(BMFSFJ, 2016)。

4. 考察

三国の秘密出産制度は、いずれも妊娠中絶の代替として児童の生命を守るという趣旨で導入されたが、国によって児童の権利保障の水準には明らかな差が存在している。国連の児童権利条約は、すべての児童が出生と同時に名前と国籍を持つ権利、自分の両親を知り、両親によって保護される権利を明記しているが(UNCRC、第7条・第8条)、秘密出産はこれらの基本権を実質的に奪う制度である。これは原則的に犯罪である乳児遺棄を制度的に許容したものと見ることができ、女性の妊娠・出産・養育に対する十分かつ普遍的な社会的支援が支えられない限り、児童と女性の両方の人権を侵害する可能性がある。

したがって、保護出産制度は単に児童の命を救う手段として正当化されるものではなく、元家庭の保護と実質的な養育支援を通じて出産と養育を選択できるようにする政策が優先されるべきである。さらに、法律婚中心の家族概念から脱却し、未婚母に対する社会的スティグマを解消し、児童と女性の権利が調和的に保障される社会文化的基盤を整えることが重要である。最後に、ベビーボックスは法的盲点で児童遺棄を可能にする装置であるため、早急に廃止されるべきである。